

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域で取り組む移住者支援体制づくり事業
事業主体 (連絡先)	筑北村 総務課村づくり係 電話：0263-66-2211
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,508,772円 (うち支援金：1,701,000円)

#### 事業内容

- ・移住促進のための移住者との連携の仕組みづくり  
移住者意見交換会の開催
- ・村商工会との連携づくり  
「空き家バンク登録物件改修提案書」をもとにした商工会との情報共有
- ・首都圏で開催する移住相談デスク等による情報発信
- ・JR篠ノ井線西条駅と冠着駅に村のPR看板の設置



【移住者意見交換会】

#### 【目標・ねらい】

- ①住民との協働による移住者受け入れ体制の確立
- ②村の知名度を上げるための情報発信

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・第1回目となる移住者意見交換会を開催することにより、移住者を交えた移住促進施策の方向性を出すことができた。
- ・商工会との情報共有により、村内業者とともに移住者を受け入れていく体制作りの契機となった。
- ・首都圏での移住相談デスク等に出展することにより村の情報を発信することができた。
- ・村内2駅に村のPR看板を設置することにより、村に興味を持ってもらい、移住につながる情報を掲示できるようになった。

#### ※自己評価【B】

【理由】  
本事業により移住者受入れを地域住民との協働で行っていく第一歩とすることができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

移住者意見交換会での意見を参考に移住ガイドの改訂を平成27年度に実施するほか、移住者による組織を立ち上げ、さらなる協働事業に発展させていく。また、駅に設置したPR看板はタイムリーで魅力ある内容を掲示することにより、村のPRを継続的に行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある